川通信 みずおと

173号
発行　令和8年6月
編集　国土交通省　東北地方整備局
新庄河川事務所　鮭川出張所

鮭川出張所では、本格的な出水期に備え、堤防モニタリングや大規模な出水を想定した訓練を実施しました。今回は、その取り組みをご紹介します。

堤防モニタリング

堤防は洪水時に河川水が住宅や農地などへ流れ込むことを防ぐ最も重要な河川施設です。本格的な出水期を前に、鮭川出張所管内を4月27日（月）・5月11日（月）・15日（金）・18日（月）の4日間で**堤防モニタリング**を実施しました。



歩いて点検する事で、
色々発見することがあります。



堤防天端の状況を確認し、
補修が必要か調べます。

堤防モニタリングとは？

堤防は経年変化による老朽化や、出水等の自然災害により損傷してしまうおそれがあるので、実際に歩いて、異常の有無を丁寧に点検することです。







堤防に貫入棒を刺し込み、刺さる深さを測定することで、堤防に異常がないかを確認します。

出水時等状況把握訓練

４月２８日（火）に出水時等状況把握訓練を実施しました。

出水時等状況把握訓練は、出水や地震等の災害発生時に管内堤防等に異常がないか巡視・報告を行う訓練です。今回は、鮭川・真室川・金山川で出水が発生した場合を想定し、GPS機能付き携帯端末を用いたシステムにより、的確な状況把握や対応が行えるよう訓練を実施しました。

訓練を通じて、災害に対する危機意識の向上に加え、情報整理班と現場巡視班の連携強化を図ることができました。

今後も災害発生時に迅速かつ円滑な対応ができる体制の強化に努めてまいります。





鮭 川 出 張 所 の 様 子

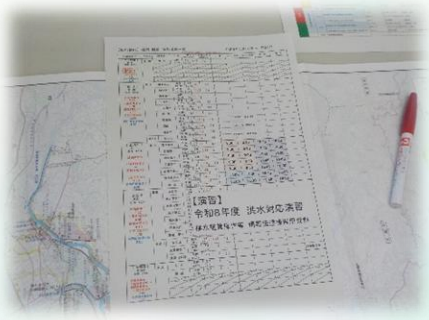
洪水対応演習を実施いたしました！

5月20日(水)に関係機関と連携し大規模な出水・堤防決壊等の重大被害を想定した「洪水対応演習」を実施しました。演習では、一つ一つ手順を確認しながら情報伝達を行いました。
今後も迅速で適切に対応できるよう備えていきます。

～ 演 習 の 様 子 ～

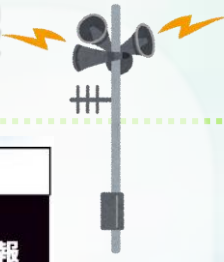








令和８年5月29日より気象の警報などが大きく変わりました。



	河川氾濫	大 雨	土砂災害	高 潮
警戒レベル５相当	レベル５ 氾濫特別警報	レベル５ 大雨特別警報	レベル５ 土砂災害特別警報	レベル５ 高潮特別警報
警戒レベル４相当	レベル４ 氾濫危険警報	レベル４ 大雨危険警報	レベル４ 土砂災害危険警報	レベル４ 高潮危険警報
警戒レベル３相当	レベル３ 氾濫警報	レベル３ 大雨警報	レベル３ 土砂災害警報	レベル３ 高潮警報
警戒レベル２	レベル２ 氾濫注意報	レベル２ 大雨注意報	レベル２ 土砂災害注意報	レベル２ 高潮注意報
警戒レベル１	早期注意情報			

- POINT! 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます
- POINT! 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります（特別警報の新設など）
- POINT! 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます

引用：国土交通省　気象庁より

お問い合わせ

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所
〒999-5203　山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
TEL 0233-55-3020　FAX 0233-55-3083

広報紙担当：東村
広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せ下さい。
HPはこちらから